No. 143 R8.10.30

きたかみ市議会だより

北上市議会を知る・読み解く広報紙

FOCUS

北上市議会ホームページ

スマホアプリ マチイロ

議会だより【デジタル版】を無料アプリ「マチイロ」や「ホームページ」で掲載しています。【デジタル版】なら自宅に届くよりも３週間ほど早くご覧いただくことができます。



令和７年度決算認定

新たな取り組み 予算提言

～令和９年度の予算に決算審査を活かす～

P. 3

大学整備候補地 調査費に賛否白熱!

●市民ワークショップ　●基本的条件調査

P. 6

9月通常会議

一般質問14人

髙橋久美子 議員　高橋　孝二 議員　藤原　慶 議員
千田　優子 議員　藤田　民生 議員　安徳壽美子 議員
八重樫民徳 議員　藤原　常雄 議員　田島　清美 議員
佐々木　護 議員　高橋　晃大 議員　平野　明紀 議員
小原　享子 議員　熊谷　浩紀 議員

Pick up!!



令和７年度決算 注目事業はコレ！

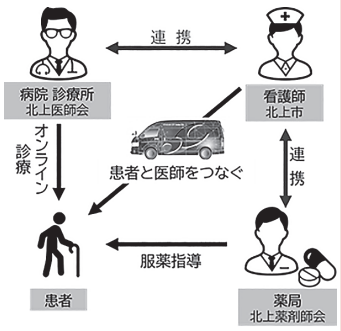
一般会計、特別会計、下水道事業会計について、決算特別委員会の３つの分科会で令和７年度の市の決算を詳しく審査しました。
予算の使い方が適切だったか、効果や効率はどうだったかなどを審査する中で議員からどのような質疑があったのか、その内容について紹介します。

＊各事業の決算額は１万円未満を四捨五入しています。

モバイルクリニック推進事業

看護師が同乗する移動診療車が患者宅を訪問し、オンライン診療を行った。

決算額　3,002万円



▲モバイルクリニック
イメージ図

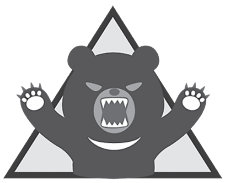
Q 利用回数が令和６年度の82回から256回に大きく伸びているが、実利用者数は。

A 実利用者は47名だった。このうち10名ほどは、対象エリア８地区以外の通院困難者が医師の判断により利用した。

鳥獣被害対策事業

鳥獣被害を防止するため、広報活動や追い払い、緊急銃猟の準備などを行った。

決算額　654万円



クマ出没注意!!

Q 住宅街などにわなを設置した場合、設置場所や捕獲・駆除の情報は市民に公開されないのか。

A わなの設置場所や駆除結果は積極的に情報発信していない。わなの場所を公開するとで住民が見に行く危険性や、捕獲されたことを知ると住民の警戒心が緩むおそれがあること、人が集まることでわなに掛からなくなる懸念があるため。

介護人材養成事業費補助金

市内の介護サービス事業所などの人材確保に向け、市内養成施設の学生に修学費用を補助した。

決算額　894万円



Q 補助金利用者の卒業後の市内介護サービス事業所などへの定着率は把握しているのか。

A 令和７年度の卒業生10人が市内に就職した。過去の補助金利用者の定着率は詳しく調査していないが、介護サービス事業者からはおおむね８割程度は定着しているのではと伺っている。

各種大会参加事業費補助金

東北大会規模以上の大会に出場する市民を対象に、交通費、宿泊費を補助した。

決算額　319万円



Q 県大会の規模要件によっては補助金の交付が受けられず、出場者や保護者の金銭負担が大きくなっているが、どう捉えているか。

A 出場選考大会の参加チーム数が８チーム以上であることが補助要件となっている。年々、参加チーム数が減少している競技も増えており、補助要件の見直しを検討する必要があると捉えている。

市内高校等下宿等利用支援事業

市内の下宿などを利用して市内の高校などに通学する学生に、月額１万円を補助した。



決算額　2,794万円

Q
利用者の人数は。また、補助対象の生徒はどこから来ている方が多いかなど、傾向は把握しているか。

A
補助対象者は247名だった。県内であれば沿岸および県北地域から来ている方が多い。

防災備蓄品整備事業

防災備蓄品の購入や配備を行った。



決算額　391万円

Q
国のガイドラインなどで、災害時に必要とされる携帯トイレは１人当たり３日分で15個であるが、市の備蓄量は。

A
令和７年度は9,600個を購入し、現在32,800個を確保しており、令和９年度までに目標備蓄量に到達できる見込みである。

ツインモールプラザ再生事業

ツインモールプラザ再生のため、事業者公募支援や土地建物の購入、所有権移転登記などを行った。



決算額　10億808万円

Q
マスターリース事業者に修繕費負担金約１億円をあらかじめ支払うこととした理由と、その費用の算定根拠はどのようになっているか。

A
市が直接管理する場合の経費を公募前に示し、参入のハードルを下げて事業者の投資を促すため。不動産鑑定評価で算定した10年分の修繕経費約3.6億円を基にしている。

地域づくり交付金

16地区の地域づくり組織が地域計画に基づき主体的に行う地域づくり事業に対し財政支援として交付した。



決算額　2億6,832万円

Q
昨年度より3,200万円ほど増加しているが、その要因は。

A
地域づくり組織職員のモデル賃金を導入し、人件費の増額を行ったことによるもので、16地区に対し、１地区あたり約200万円を増額した。

『初の取り組み』　議会から提言５項目

令和９年度予算に対する提言を提出

◀詳細はこちら







令和７年度決算審議後、議会から令和９年度予算編成に対する提言５項目を発議しました。全会一致で可決し、菊池議長（左）から八重樫市長に提出しました。

提言1　子ども・妊産婦医療費給付事業
妊産婦に対する医療費給付の所得制限撤廃をすること。

提言2　モバイルクリニック推進事業
無医地区を優先しつつ、無医地区以外での医師からの紹介による利用拡大を推進すること。

提言3　主食用米等作付転換支援事業
令和８年度終了予定だが、令和９年度予算で再開し継続すること。

提言4　生活道路等整備事業
遅れが出ている生活道路の整備を計画通り完了させるための予算拡充をすること。

提言5　各種大会参加事業費補助金
出場選考大会の参加チーム数などの補助要件の緩和をすること。

全ての会計で健全財政を維持

令和７年度決算を認定

教えて！キクコさん
北上市の財政状況は？



北上市は税収が豊かで財政力も県内トップクラスのため、現在の財政状況は安定しているね。その一方で、市の貯金に当たる市民１人当たりの積立基金残高は県内 14 市で 13 番目の低さ。つまり、財政力はあるけど、さまざま事業展開してお金も使っているということが考えられるよ。

そして市の収入に対して返済する借金などの割合を示す「将来負担比率」は増加傾向にあるんだね。今後も健全な財政運営を続けていくことが重要！

これからもしっかりと市のお金の使い方をチェックしていくよ。

一般会計

歳入
538億3,136万円

- 【市税 38.1%】（市民の皆さんや市内の事業所が納めた税金）205億198万円
- 【国・県支出金 24.5%】（国や県が必要だと認めた事業に配分されたお金）132億1,336万円
- 【譲与税・交付金 13.7%】（国から配分されたお金）73億5,724万円
- 【市債 9.0%】（借金）48億2,260万円
- 【その他 14.7%】79億3,617万円

歳出
517億7,792万円

- 【民生費 32.2%】（保育園の運営、生活保護、高齢者や障がい者の支援）166億6,568万円
- 【教育費 15.8%】（学校の整備、運営）81億7,322万円
- 【総務費 12.0%】（地域づくりの支援など）62億2,953万円
- 【土木費 11.9%】（道路や公園の整備）61億5,277万円
- 【公債費 7.7%】（借金の返済）39億7,256万円
- 【その他 20.4%】105億8,415万円

〈主な事業〉

【民生費】
物価高対応子育て応援手当給付金
物価高対応子育て応援手当給付金として、児童１人当たり２万円を１万 2,740 人に支給
2 億 5,695 万円　など

【教育費】
統合北上中学校建設事業
老朽化した北上中学校校舎などの建て替えと、東陵中学校の北上中学校への統合事業
14 億 8,922 万円（逓次繰越分＊を含む）　など

【商工費】
ツインモールプラザ再生事業
ツインモールプラザ再生スキームに係るマスターリース事業者の選定、実行支援事業委託、エンジニアリングレポート作成業務委託、不動産売買などを実施
10 億 8,038 万円　など

＊逓次繰越…継続費の各年度で設定した年割額のうち、何らかの理由により執行できなかった部分について、最終年度まで繰り越して使用できる。

特別会計

前年度より
歳入は約 2,800 万円の減
本通り駐車場（立体駐車場）の運営方法を変更したことにより、指定管理者からの納付金が減ったことが主な要因。

特別会計名	歳　入	歳　出	差　引
国民健康保険	70億7,305万円	70億6,769万円	536万円
後期高齢者医療	20億4,517万円	20億3,925万円	592万円
介護保険	87億780万円	86億3,335万円	7,445万円
工業団地事業	21億1,720万円	21億1,029万円	691万円
駐車場事業	7,720万円	7,625万円	95万円
宅地造成事業	1,112万円	1,059万円	53万円
電気事業	1億7,597万円	1億5,450万円	2,147万円
合　計	202億751万円	200億9,192万円	1億1,559万円

下水道事業会計

営業収益（A）	営業費用（B）	営業損益（C＝A－B）	営業外収益（D）	営業外費用（E）	経常損益（C＋D－E）
17 億 322 万円	28 億 8,967 万円	△ 11 億 8,645 万円	14 億 8,016 万円	2 億 4,533 万円	4,838万円

＊表中の金額は１万円未満を四捨五入していますので、合計が一致しない場合があります。

全ての決算に賛成　**賛成討論**



高橋　晃大　議員

総合計画の目標及び基本方針に沿って事業が行われた。クマの出没増加や物価高騰に対し、生活、事業者への支援を実施した。北上市民武道館やI-SPARKの開所など市民活動の活性化や企業活動の展開に資する環境整備を図ったほか、デイサービス型産後ケア事業の開始、水稲の渇水・高温対策の実施など、各分野の課題に必要な対策を講じつつ、持続可能な地域づくりに向けた施策を進めたものと考えられる。

一般会計、国民健康保険特別会計、駐車場事業特別会計の決算に反対　**反対討論**



安徳　壽美子　議員

物価高騰で市民の暮らしが深刻な打撃を受ける中、市民生活応援の独自施策を進めるべきであった。大学設置に前のめりで、学校・学童の老朽化対策など切実な求めは後回しにされた。ツインモールプラザをめぐる行政の対応は、ハコモノ誘致・開発行政の破綻を証明した。国保税は基金を一部取り崩して引き下げ、子ども均等割は独自支援でゼロにすべきであった。介護人材の打開策を国任せにせず、介護の基盤を強化すべきだった。駐車場事業は未納となっている納付金の実効性のある回収計画を示すべきである。

決算審査は何のために行うの？

市の事業の進め方や、お金の使い方が適切に行われていたかをチェックするために行います。

質疑を通じて、不要なものや非効率なものを明らかにしていきます。また、決算審査は、予算の使い方をより一層適切で効率的なものにするために重要な役割を担っています。



R８年５月末
R7 年度会計 出納閉鎖※
※1つの会計年度のお金の出し入れは、4月1日から翌年5月 31 日までで完結します。

決算書調製

R８年９月
R7 年度会計 決算審査

議会は、監査委員の意見も踏まえて市のお金の使い方をチェック。
問題点や課題を整理し、市に意見を述べます。

R８年 10 月～
R9 年度会計 予算編成
市は、議会からの意見も考慮した上で、予算を編成します。

R９年２月
R9 年度会計 予算審査

議決結果　賛否が分かれた案件　第 316 回９月通常会議

第316回9月通常会議 議決結果 賛否の分かれたもの 賛成○ 反対●	賛否		北上まほろばクラブ								新清会							日本共産党北上市議団			北政会			北新ネット			無会派				
	賛成	反対	千田 優子	白鳥 顕志	八重樫民徳	佐々木 護	平野 明紀	三宅 靖	梅木 忍	齊藤 金浩	居駒 勉	藤田 民生	藤原 常雄	高橋 晃大	佐藤 恵子	田島 清美	高橋久美子	安徳壽美子	原 利光	太田 洋市	高橋 孝二	藤原 慶	小田島徳幸	阿部眞希男	熊谷 浩紀	小原 享子	星 敦子	菊池 勝	
認定第１号　令和７年度北上市一般会計歳入歳出決算の認定について																														
	20	5	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定第２号　令和７年度北上市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について																														
	22	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定第４号　令和７年度北上市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について																														
	22	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認定第６号　令和７年度北上市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について																														
	14	11	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	議
注目 議案第 26 号　令和７年度北上市一般会計補正予算（第５号）修正案について（大学整備候補地検討の予算を削除）																														
	11	14	○	●	○	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	○	議
議案第 26 号　令和７年度北上市一般会計補正予算（第５号）原案について（大学整備候補地検討の予算を含む）																														
	14	11	●	○	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●	議

（○…賛成、●…反対、議…議長＊）　＊議長は採決に加わりません。

大学の候補地をめぐる議論　議案第 26 号の質疑・賛否の理由は次の６ページへ→



議場燃える 白熱の議論

大学の候補地調査費をめぐり議論

令和８年度北上市一般会計補正予算（第５号）

大学候補地の基礎的条件調査（建築規制、交通アクセス、整備費用など）および市民ワークショップ運営などの業者委託費と検討会議委員への謝金、旅費など
５９６万８千円

調査費を削除する修正案は否決、原案を可決

ユーチューブ「9月通常会議」

主な質疑や討論

Q **調査対象候補地数と最終選定数は。一カ所に絞り込まないのではこの事業の意味がないのでは。**

A 実現性の高い候補地を複数選定する方が合理的である。

Q **企業の研究テーマによっては場所や面積の要件が変わる可能性があるが、ニーズ調査は行ったか。**

A 研究テーマが確定していなくても場所の選定は可能と考える。

Q **大学設置が 2050 年問題の最適解かを最優先で検証すべきではないか。**

A 他の行政サービスを支えるためにも産業政策をさらに強化する必要があり、その有力な手段として大学設置を検討している。

「大学整備候補地の検討にかかる補正予算を削除する修正案」
三宅靖議員、千田優子議員、八重樫民徳議員、梅木忍議員、安徳壽美子議員、星敦子議員

研究テーマによっては、街中や住宅地に近い場所での研究室設置が難しくなる可能性もあり、場所の選定を先行することには無理がある。また、すでに市民ワークショップで場所について議論しており、さらに外部委託することは費用や労力の面でも無駄が多い。そもそも２０５０年問題の整理や具体的な課題も示されていない。

北上市が持続可能なまちとなるため、まずは課題を明確に整理すべき。

そのうえで大学設置が費用対効果の面で最適な解決策なのかを検討すべきで、大学が最適解でなければこの事業費は無駄になる。場所の検討に予算や労力を費やす段階ではない。

修正案に対する質疑【小原享子議員】

Q **場所の検討は、大学設置を検証するための前提条件と考えるがどうか。**

A 大学はいったん作ったら止められない施設であり、慎重に進める必要がある。

Q **課題を全て明らかにしてからでは、手遅れになる可能性があるのでは。**

A 市長が大学だけですべて解決できるわけではないと答弁したように、他の対策も早急に検討すべき。

大学整備候補地検討の補正予算を削減する修正案に賛成討論

大学による人材育成や企業競争力の強化、新産業創出などを掲げているが、市の財政負担は起債償還の上振れが見込まれ、整備費も 117 億円から 182 億円へと大幅に増加している。北上市の財政力に見合った事業なのか、十分な検証が必要である。市民の疑問の声も強まっていることから、市長選挙で市民の判断を仰いだうえで事業の是非を判断すべきである。



平野明紀議員

大学整備候補地検討の補正予算を削減する修正案に反対討論

黒工、工業団地、さくらホールなど、これまでも巨額プロジェクトを推進してきた北上市には、できない理由ではなく、できる方法を考え、未来のために挑戦する「北上スピリッツ」がある。大学は工業のまちの本気度を示す一手だ。



白鳥顕志議員



藤原慶議員

大学設置が将来の北上市にとって最適な選択か判断するため、専門的な調査が必要である。今回の調査は、これまでの成果を候補地ごとの条件や費用の比較など、具体的な判断材料にする役割がある。



佐藤恵子議員

市の施策に充てる財源は増加し、財政運営の自由度も高まっている。大学整備費 182 億円のうち、国の補助金 20 億円、借入 143 億円、残る 19 億円を一般財源で賄っても、健全な運営が見込まれる。

条例

市長・副市長の給与を減額

北上市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償条例の一部を改正する条例

地域支援事業の消費税の取り扱い誤りにより公金の不適正な支出を招いたとして、令和8年10月の給与月額を、市長は10分の1、副市長は20分の1の減額をするもの。

Q 減給率が異なるのはどのような判断か。

A 事案発生期間に副市長は就任していなかったことを考慮した。

北上市景観条例の一部を改正する条例

景観法の一部改正に伴い、引用条項の改正をするもの。

いずれも全会一致で可決しました。

第315回
7月臨時会議

物価高騰対策の補正予算を可決

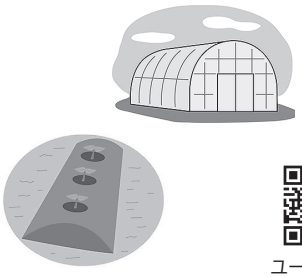
令和8年度北上市一般会計補正予算（第4号）

農業資材価格高騰緊急対策費補助金（1102万6千円）

令和8年4月から9月までに購入した農業資材について、購入実績額に価格上昇率30％を乗じた額の4分の1を補助。

Q 肥料や燃油にも支援が必要では。

A 今回はナフサ由来資材への支援を優先した。今後も状況に応じて支援先を考える。



ユーチューブ「7月臨時会議」

地域の声を決算審査へ！
全議員で16地区の声を聴きました

あなたの地区の課題は何ですか？



相去地区でのヒアリングの様子

7月1日から8月3日にかけて、地域ヒアリングを実施し、各地域から多岐にわたる要望や意見などをいただきました。集約した88件の地域の要望・意見を基に各常任委員会で課題を整理し、9月通常会議で令和7年度決算審査に活かしました。

決算審査での質疑の内容は、後日各地区にお知らせするとともに、ホームページにも公開する予定です。

地域づくり交付金の拡充を
黒東 飯豊 稲瀬

保健推進員・食生活改善推進員の役割の整理を
黒東 立花 黒岩

部活動地域移行 受け皿・指導者確保を
飯豊 江釣子

ごみ分別ルール 外国人へ周知を
黒西 鬼柳

農業の担い手への支援を
更木 口内 鬼柳 藤根

クマ・シカ・イノシシなどの被害対策強化を
立花 口内 稲瀬 鬼柳 和賀

生活道路の早期整備を
黒北 黒東 立花 飯豊 口内 稲瀬 相去 藤根

危険空き家の対策強化を
立花 口内 和賀

閉園・閉校施設の活用 地域意見の反映を
更木 口内 黒岩

クマ被害防止のためスクールバス活用を
飯豊 立花 岩崎 黒岩

自治会長の役割・責任の明確化を
黒東 立花 飯豊 二子 黒岩 稲瀬 岩崎 藤根

市職員が地域活動に参加しやすいしくみづくりを
黒北 立花

市政のここが聞きたい！

一般質問





9月通常会議では14人の議員が登壇しました

「もっと暮らしやすいまちにしてほしい」「この課題をどう考えているの？」――。

日々の暮らしの中で感じる疑問や地域の課題を議員が取り上げ、行政の考えや今後の対応をただすのが一般質問です。

今回の定例会でも、子育てや福祉、防災、教育、地域づくりなど、市民生活に関わるさまざまなテーマについて質問が行われました。それぞれの議員が地域の現状や市民の声をもとに課題を提起し、市長や担当部局から今後の取り組みや考え方について答弁を受けました。

ここでは、今回行われた一般質問の中から、主な質問と答弁の内容を紹介します。

市政が抱える課題と、これからのまちづくりについて、議会でどのような議論が交わされたのかをご覧ください。

ユーチューブ
9月通常会議

■一般質問の「QRコード」を読み取ると、
その議員の一般質問の動画を視聴できます。

無医地区には最低でも巡回診療は必要。放置しないで。



高橋（たかはし） 久美子（くみこ） 議員

住み慣れた地域に住み続けるためにも巡回診療を

Q へき地医療支援制度などを利用し、住民の切実なニーズでもある対面診療、巡回診療を進めていく考えは。

A へき地医療に係る各種補助制度や辺地債を活用し、対面診療や巡回診療を実施することは制度上可能。しかし、岩手県において医師不足が深刻な状況が続いており、巡回診療を継続して実施するためには、医療機関や医師の確保をはじめとした持続可能な運営体制の構築が必要。

今回の質問

① 無医地区への対面診療、巡回診療の実現を
② 生命を守るためのエアコン設置を



議会・会議での部課長の発言も市長の責任だ



高橋（たかはし） 孝二（こうじ） 議員

大学設立計画を見直す考えはないか

Q 市は「大学が無いと生き残れない」と発言しているが、どのような趣旨なのか。私に届くのは、大学を造るお金があるなら市民生活の改善に直結することに使用してほしいという意見がほとんどだ。

A 「大学がないと生き残れない」と発言したことはない。大学は、地域産業の競争力を維持し、市民福祉の増進を図るための手段。人口減少時代にあっても北上市が活力ある地域として持続していくため、人材育成と産業振興の基盤整備をすることが重要。

今回の質問

① 「生成ＡＩ時代の対応」について
② 「北上市立工科大学設立計画」について、見直す考えはないか



AIで生まれた時間を、市民と向き合う時間へ！



藤原（ふじわら）　慶（けい）　議員

生成AIの活用を市民サービスの向上へ

Q 生成ＡＩの活用を、市民サービスの向上にどうつなげるか。推進体制や人材育成は。

A 文書作成などのモデル業務で時間削減などの効果を測定・評価し、創出した時間を企画立案や住民対応などに充てたい。ＤＸサポーターによる事例共有や相談対応の仕組みを検討し、課題設定能力や対話力を高める研修も継続する。電話対応や窓口案内など他自治体の事例を調査し、市民ニーズが高く、ＡＩ活用が有効な分野から展開する。

今回の質問

① スケートボードパークの令和９年度の事業化に向けた進捗と今後の展望について
② 生成ＡＩの全庁展開による業務改革と市民サービスの向上について



介護人材定着につながる制度整理が必要ではないか



千田（ちだ）　優子（ゆうこ）　議員

外国人も働き、住み続けたい北上市に

Q 介護人材養成事業費補助金は、北上市内の就職意向を要件として交付されるが、定着に結び付く仕組みの検討が必要ではないか。

A 留学生が増えてきたため、就職期間の調査など、制度を検討する転換期であると認識している。

Q 市内事業所への外国人材の受け入れ支援は。

A 事業者間のネットワーク整備や、情報交換の場などを検討していく。補助金の交付者と事業者がマッチングできるまで、支援していく。

今回の質問

① 介護人材定着ついて
② 多文化共生社会の推進について



新庁舎建設について真剣に考える時期が来ているぞ！



藤田（ふじた）　民生（たみお）　議員

新庁舎建設予定地の今後の方針は

Q 新庁舎建設予定地の発電所かむいソーラーは、２０３３年に事業期間が終了となる。２０３１年からの次期総合計画には、本庁舎建設と併せ予定地の具体的な方針を示すべきだ。

A かむいソーラーの設置期限があるので、地域や議会の意見も踏まえながら土地の活用について検討を進めるとともに、活用方針についても、その進捗に応じて次期総合計画への位置づけを検討していく。

今回の質問

① 庁舎建設予定地の今後の方針について
② 市道林崎有田線の歩道未整備区間の解消について　他１件



北上第１・第２ソーラー発電（かむいソーラー）

水洗化費用の捻出困難、物価高での工事費増の軽減を



安徳（あんとく）　壽美子（すみこ）　議員

合併浄化槽設置への補助や維持費の引き上げを

Q 北上市は、集合処理区域外における合併処理浄化槽の設置に対し６割補助をしているが、花巻市は９割補助であり、維持費にも１万円補助がある。環境政策や住民生活向上に向けて補助率を上げる考えは。

A 北上市の補助額は県内３番目の高水準である。合併処理浄化槽の場合と農業集落排水による集合処理の場合における個人負担が同等の水準となるよう補助割合を決定したものであり、公平性が損なわれるため、補助引き上げは考えていない。

今回の質問

① 下水道事業について
② 第 10 期介護保険事業計画の充実について



合併処理浄化槽（イメージ図）

「挑戦」しない北上に明るい未来はない！



藤原（ふじわら）　常雄（つねお）　議員

大学設置は「若者成長」と「地域活性化」！

Q 「候補地選定」を先行させる理由は。

A 昨年10月臨時会議における論点の一つが設置場所だったと捉えている。民間団体からの大学設置推進の要請の中でも指摘された。

Q 候補地選定の検討手法、費用の内訳は。

A 市民ワークショップを開催し、市民意見を聴取する。それを踏まえ、有識者検討会議で候補地を絞り優先順位をつける。費用の内訳は、基礎的条件調査とワークショップ運営等の委託費が約４５０万円、候補地検討委員への謝金や旅費などが約１５０万円。

今回の質問

① 大学設置推進事業の今後の取組について



小中学校等の既存施設更新と大学設置は両立できるか



八重樫（やえがし）　民徳（たみのり）　議員

市民に大学設置の妥当性を判断できる財源説明を

Q 大学関連経費は、昨年10月時は約１３５億円だったが、先に示された中期財政見通しでは１８２億円に上昇した。約１４３億円起債する大学設置について改めて市民に丁寧に説明し理解を求めるべきではないか。

A 基本調査や基本構想策定時に市議会全員協議会や市民説明会などの場で大学設置費用や運営費、財源などの想定経費を説明してきた。改めて建設候補地の選定を進め、設置費用を再算定した後に必要な費用と財源、財政見通しを市民、市議会に説明していく。

今回の質問

① 北上市立大学設置推進事業と財政問題について



負担のより大きい家庭には手厚い支援をすべき



佐々木（ささき）　護（まもる）　議員

多胎家庭支援の充実を！

Q 多胎妊娠では単胎妊娠より多くの妊婦健診が必要となる場合がある。14回を超える健診費用は保険診療や自費負担となるが、追加助成について、市の検討状況を伺う。

A 多胎妊娠は医学上、母体や胎児に注意が必要な妊娠で、医療機関では単胎妊娠より頻回に健診を行っており、経済的な負担となっているものと捉えている。安心して出産に臨めるよう、他自治体の状況を調査・検討し、医療機関などとも協議する。

今回の質問

① 市立大学設置の判断基準について
② 多胎妊産婦及び多胎家庭への切れ目のない支援について

他１件



くらしを支えることも次の世代へつなぐ未来への投資



田島（たじま）　清美（きよみ）　議員

限られた財源は市民生活を支える施策を優先に

Q 長期の財政負担を見込む大学設置と、市民サービスの維持・充実をどう両立するのか。

A 大学と市民サービスを対立的に捉えず、税収基盤を維持し、両立を図る。

Q 子育て、教育、福祉、介護などの市民生活を支える施策も「未来への投資」ではないか。

A 住民福祉の増進は行政の最も重要な役割。そのための財源確保は不可欠。限られた財源は、現在のサービスを維持するとともに、将来の税収を生む産業振興のためにも投資する必要がある。

今回の質問

① 加齢性難聴の早期発見と社会参加を支える取り組みについて
② 限られた財源の中で、市民のくらしを守るための財政の優先順位について



「コミュニティバス『おに丸号』の利便性向上を」



もっと多くの市民が利用できるように‥

高橋（たかはし）　晃大（あきひろ）　議員

Q　おに丸号の平日毎日運行化を望む声が多いが、今後の方向性は。

A　令和9年度から稲瀬線、令和10年度には相去線、鬼柳線、立花岩崎線、令和11年度には飯豊黒岩線、二子更木線の平日の毎日運行を想定して、現在検討中である。

Q　運行ルート見直しの検討は。

A　平日毎日運行化と併せて検討したいと考えている。



今回の質問

① 鬼柳町・中央地区の私道における除雪の対応について
② 自治会業務の負担について
③ おに丸号について　他１件

「市立大学の設置目的には無理があるのではないか」



産学連携は産業支援センターの役割が期待されている

平野（ひらの）　明紀（あきのり）　議員

Q　大学の設置目的「2050年問題への対応」とは、具体的にどのようなイメージか。

A　雇用の確保、所得の向上、税収の確保を意味する。大学は、産業の生産性向上、質の向上に重要な役割を果たす。

Q　北上市における産学連携の現状と課題はどうか。

A　市内中小企業と大学等との共同研究に対し、19年間で68件の補助実績がある。課題として、近隣にニーズにマッチする大学がなく、選択肢の拡大が望ましい。

＊ウォーターPPP…水道・下水道の維持管理と更新を、民間に一体的に委託する官民連携方式。

今回の質問

① 北上市立大学の設置について
② 業務の外部化の検証と見直しについて
③ 下水道事業におけるウォーターＰＰＰ(＊)の導入について



「農地・農業用施設への災害復旧支援を」



安心して農業が続けられる地域であってほしい!!

小原（おばら）　享子（きょうこ）　議員

Q　8月末現在、集中豪雨の被害は。

A　農地8件で約1億1100万円、農業用施設10件で約3億6900万円。

Q　国の制度対象外の小規模災害への支援は。

A　農地などの適切な保全管理を推進する多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金を活用してほしい。

Q　小規模な災害等に対する市独自の支援制度の創設は。

A　復旧工事などに柔軟な対応が必要。市独自の支援制度を研究する。

今回の質問

① 集中豪雨による農地・農業用施設の災害復旧と農業者支援について
② 医療的ケア児支援法の改正を踏まえた切れ目ない地域支援体制の構築について
③ 若年層の口腔内健康意識向上と歯科検診支援の拡充について

「速やかに人的応援を受ける計画の策定を」



災害時はみんなで助け合おうよ！

熊谷（くまがい）　浩紀（こうき）　議員

Q　市が被災した場合の人的受援計画の策定状況は。

A　令和6年3月に受援計画の骨子は定めたが策定には至っていない。市が被災した場合、避難所運営や支援物資にかかる業務、住家の被害認定調査など、短時間に膨大な災害対応業務が発生する。行政機能の低下を防ぐためには応援職員を迅速に受け入れ、情報共有や各種調整などを行うための受援体制の整備が不可欠であるため、受援計画の策定を進めたいと考えている。

今回の質問

① 大規模災害時における人的受援体制の実効性について
② 防災庁の発足を見据えた防災体制の強化について



No. 143
発行／岩手県北上市議会　編集／広報委員会
〒024-8501　岩手県北上市芳町1番1号
TEL 0197-72-8233（直通）　FAX 0197-64-2123
E-mail:gikai@city.kitakami.iwate.jp　議会ホームページ：https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/kitakamishigikai



ラッパで会話できる夫婦の話です

広報委員会
委員長　星　敦子
副委員長　田島　清美
委員　藤原　慶
齊藤　金浩
平野　明紀
白鳥　顕志
高橋　晃大
小田島　徳幸

より良い紙面づくり、また、今後の議会活動の参考とするため、皆様のご意見・ご感想を募集しています。

ご意見・ご感想はこちらから↓

議会公式ＳＮＳを始めました！

多くの市民の皆さまに議会情報をお届けするため、北上市議会公式ＳＮＳの運用を開始しました。フォローなどをお願いします！

公式ＳＮＳはこちらから↓

クローズアップきたかみ

～議会が北上市の課題について解決策を探るコーナー～

消防団員減少の中、活躍する女性たち !! vol.2

北上市でも全国的な傾向と同様に、消防団員の「なり手不足」が課題です。現役女性消防団員の活躍を通して、団員増員と処遇改善につながることを期待します！



菊地（きくち）　ななえさん
第13分団第６部所属
入団18年目

Q　消防団での普段の役割を教えてください。

A　主にいじられ役だとは思います（笑）が、入団して15年以上になるのでラッパ隊のドリル行進などの動きもだいぶ身についており、新団員が入った時には、動きやコツなどを教えられるようにはなりました。自分は管楽器は全くの未経験で、入団してから練習して吹けるようになったので、興味があれば心配せず入団、入隊してほしいです。


旅先での１枚


消防操法競技会ポンプ車の部で優勝しました

Q　活動と生活・仕事との両立で工夫していることはありますか？

A　ラッパ隊の曲は沢山あり、似たフレーズもあるので、当初曲を覚えるため通勤する車内でラッパ吹奏のＣＤを繰り返し聞きハミングできるように曲を覚えました。自宅ではラッパの練習ができないので、河川敷や大きな公園に行って練習をしました。催事の前は数回夜に訓練があるのですが、子どもを訓練に連れて行って見せたり、練習内容を話すことで応援してもらっています。

Q　活動の中で課題に感じていることはありますか？

A　団員の数がどこの部も足りなくなってきているので、操法の練習時でも補助する人々、走れる若い人などが足りないと感じますが、団員が少ないと実際火災などが起きた際誰も出動できないという事態も後々起こってしまうのではないかと心配です。ラッパ隊も人員が少ないので、演習のドリル行進がダイナミックにできないのが悲しいです。

Q　市民の方へメッセージを！

A　災害が多い昨今、市民全員が助け合っていかなければならないと思います。自分はカンケイない・・・、誰かが・・・ではなく「自分が！！」という人が増えれば心強いと思います。


出初式での演奏